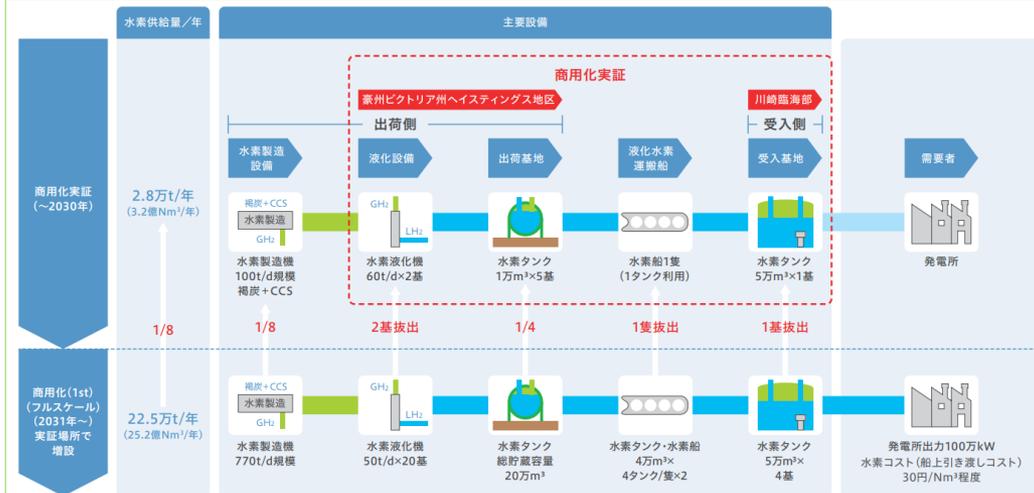


トッランナー要件を満たした企業の取組紹介

取組名	企業名
CO2フリー水素サプライチェーンの構築	岩谷産業株式会社

取組情報



液化水素サプライチェーン商用化実証（大規模輸送によるコスト低減）

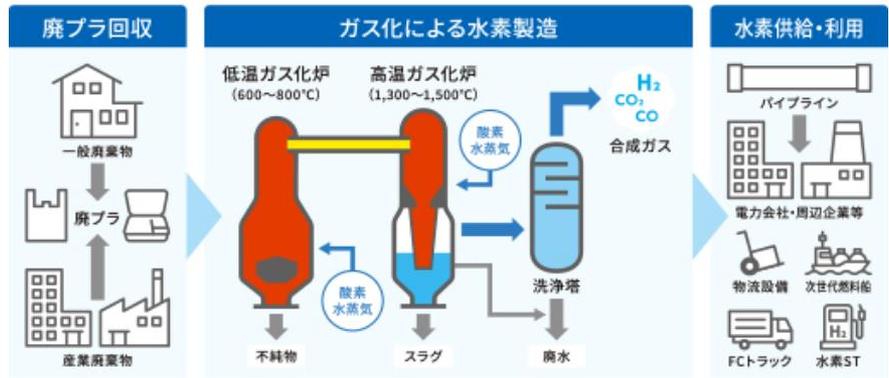
○認定日
2024年4月10日

○該当分野
(a)脱炭素社会への移行に係るもの

○取組の内容
CO2フリー水素サプライチェーンの本格的な社会実装に向けて、年間数万トン規模の大規模な水素の液化・輸送技術を世界に先駆けて確立し、水素製造・液化・出荷・海外輸送・受入までの一貫した国際間の液化水素サプライチェーンの商用化実証を進めています。設備の大型化等によるコスト低減により、2030年に水素供給コスト30円/Nm³(船上引渡コスト)を目指しています。また当社は、廃プラスチックのガス化による水素製造の可能性を検討しています。工場や家庭などから排出される廃プラスチックを活用することで、早期に水素を安定的かつ安価に供給することが可能となり、水素利用の促進をはじめ、幅広い分野の脱炭素化と資源循環の促進を目指しています。

○取組の判定とポイント
先進性 / 独自性 / 波及効果
液化水素の製造・輸送技術や廃プラスチックのケミカルリサイクル技術を活用して、CO2フリー水素サプライチェーンを構築しようとする取組には、先進性と独自性があり、また、国内に安価な水素を大量に供給することで様々な水素エネルギー需要の創出を促すとして、波及効果があると認められる点。

○内容に関する情報ページURL
・[当社の脱炭素社会に向けた研究・開発・実証](#)



廃プラスチックのガス化による水素製造

